

起業する人を全力で応援！

不安な人向けに起業セミナーを開催！

「起業で想いを形にする方法」
～小さな一歩の踏み出し方～

日時 7月29日(金)
18時～20時

場所 釜石 PIT
講師 川口佐和子さん
(中小企業診断士)



定員 30人 ※オンライン可

【申し込み・問い合わせ】
(一社)じのものん流通プロジェクト
☎ 080-6582-1217



最近起業をしたor考えている人への支援

開業に要した経費の半額を補助 上限50万円

申請期限 令和5年2月28日(火)

詳しくは、市のホームページをご覧ください
お問い合わせください

【申し込み・問い合わせ】
市商工観光課 商工業支援係
☎ 27-8421



困っていることがあれば
我々にご相談ください！



釜石商工会議所
☎ 22-2434

市商工観光課
商工業支援係
☎ 27-8421



リラックスできるように、無垢材を使った明るい空間。酸素ルームやウォーターベッドも完備！疲労回復だけでなく、美容目的で来る人も

て、時間が有効に使えています。
起業で不安だったこと・大変だったことは？
お客さんが来てくれるかなという不安はありました。でも、いざオープンしてみると、多くの人に来ていただけで嬉しいです。経理や保険の手続きなど事務処理にまだ戸惑いはありますが、毎日が楽しいです。これから商工会議所などに相談しながらやっていきたいと思っています。

起業を目指す人へ
私は、新規事業の補助金を活用しました。初めは、そういった補助金を申請する手続きが面倒というイメージが強かったのですが、実際は親身になって聞いて申請をサポートしてくれました。なので、行く前から面倒くさがらずに、気軽に市役所や商工会議所に相談してみるといいと思います。
お店をやる人が増えて、一緒に釜石を盛り上げていければ嬉しいですね！

何か悩みがあったら
「接骨院いわさきに行こう」と頼ってもらえるように日々励む



接骨院いわさき
営業時間：月～土曜日
8時30分～12時、
14時30分～19時
(土曜日は午前中のみ)
住所：鶴住居町4-1514
(鶴住居アスレチック公園向かい)
☎ 27-8116 【予約優先制】

夢へのトライ

かまいし

起業人



このコーナーでは、釜石で新たに一歩を踏み出した人を紹介します。
1回目は、4月にUターンし、接骨院を起業した岩崎平平さんにスポットを当てます。

接骨院を起業しようと思ったきっかけは？
小さい頃から大学まで柔道をやっていたんですが、高校生の時に肘を怪我して、背負い投げができなくなり、早く怪我と向き合っていればよかったと後悔しました。スポーツをやっている子どもたちには、自分みたいな怪我で悩まないで欲しいと思い、柔道整復師になろうと思いましたが、大学卒業後、仙台市や奥州市の接骨院で修業を続けて来ましたが、20代のうちに独立したいとはずっと考えていました。

なぜ、釜石にUターンを？
震災の影響がかなり大きいです。高校2年でオーストラリアに修学旅行中に、釜石が大変なことになっていて、そのことを知りました。それから2週間後、ようやく釜石に来てみると、住み慣れた町が変わり果てた姿になっていて、信じられない気持ちになりました。これからのどうなるのかな？引越すのかな？この

起業して良かったことは？
一つは、よりお客さんに寄り添うようになったことです。開業当初から通っていただいているお客さんが、施術するたびに症状が良くなり、仕事のやりがいを感じています。インスタグラムを中心に、口コミも広まってきていて、金ヶ崎町や山田町など遠方から来てくださる方もいて、大変うれしいです。

もう一つは、自分の時間が作りやすいことです。今は自宅兼店舗ということもあって、

まちは本当に直るのかな？そんな風に思ったのを覚えています。

それから帰省するたびに復興が進んでいきましたが、鶴住居が寂しくなったような感じがずっとして。だから、いつかは帰らなきゃなとずっと思っていましたし、帰ってくるなら鶴住居と決めていました。震災がなければ、釜石に帰ってきていないかもしれないし、この仕事もしないかもしれません。